



平成 29 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-4405-7802)

AI を活用した次世代アンチウイルス製品「CylancePROTECT®」の販売開始

記

当社は、Cylance®, Inc. (本社：米国カリフォルニア州アーバイン、President and CEO：Stuart McClure、以下 サイランス) と代理店契約を締結し、サイランスが提供する「CylancePROTECT®」の販売を本日より開始しますので、添付の通りお知らせします。

近年の標的型攻撃やランサムウェア等のサイバー攻撃は非常に進化が早く、既知のウイルスパターン (シグネチャ) を参照して防御する従来の方法のみでは防ぎきれなくなっています。「CylancePROTECT®」は、AI (人工知能) を活用した機械学習技術とアルゴリズムにより、新種のコンピュータウイルスを検知し、エンドポイント (ネットワーク端末) を多様化するサイバー攻撃から守ります。

当社は、「CylancePROTECT®」について今後 3 年間で 20 億円の販売を目指します。また、今後本製品の導入・運用支援サービスも展開していく予定です。

以上

Press Release

*テクマトリックス株式会社と Cylance Japan 株式会社の共同プレスリリースです。
両社より重複して配信される場合がございますが、予めご了承ください。

2017年 2月 28日

テクマトリックス株式会社
Cylance Japan 株式会社

報道関係者各位

テクマトリックスとサイランスが販売代理店契約を締結
AI（人工知能）を活用した次世代アンチウイルス製品「CylancePROTECT®」を販売開始

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）と Cylance®, Inc.（本社：米国カリフォルニア州アーバイン、President and CEO：Stuart McClure、以下サイランス）は代理店契約を締結し、サイランスの日本法人である Cylance Japan 株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：金城 盛弘）と協業し、サイランスが提供する AI（人工知能）を活用してマルウェアの実行を未然に防ぐ次世代アンチウイルス製品「CylancePROTECT®」の販売を本日より開始します。

近年の標的型攻撃やランサムウェアなどのサイバー攻撃は加速度的に増大し続けています。従来型アンチウイルス製品のシグネチャや振る舞い情報に頼る検出手法は、亜種やゼロデイマルウェアなど日々変異し変遷する攻撃手法には、殆ど意味を成さなくなっており、新しいアプローチが求められています。

CylancePROTECT は、AI（人工知能）を活用した機械学習技術により、10 億を超える学習データから 700 万を超えるマルウェアの特徴点をディープラーニングし、マルウェアを検出する数理モデル（アルゴリズム）をエージェントソフトウェアに提供します。エンドポイントのパソコンやサーバにインストールされたエージェントソフトウェアは、分析対象ファイルの特徴点を静的に解析し信頼性が担保されていないファイルを実行すること無く、スコアリングして判定することで危険なファイルを実行前に防御します。エンドポイントにおいては、実行対象ファイルの特徴点を静的に分析し、内在する危険性を的確かつ高速に解析・分類するため、新種のマルウェアや亜種に対しても非常に高い検知率を誇ります。

従来型アンチウイルス製品と異なりエンドポイントにおいて高負荷な処理であるシグネチャマッチングを必要としないため、数パーセントの CPU 使用率で動作する点も大きな特徴で日常的なシグネチャ更新作業からも開放されます。

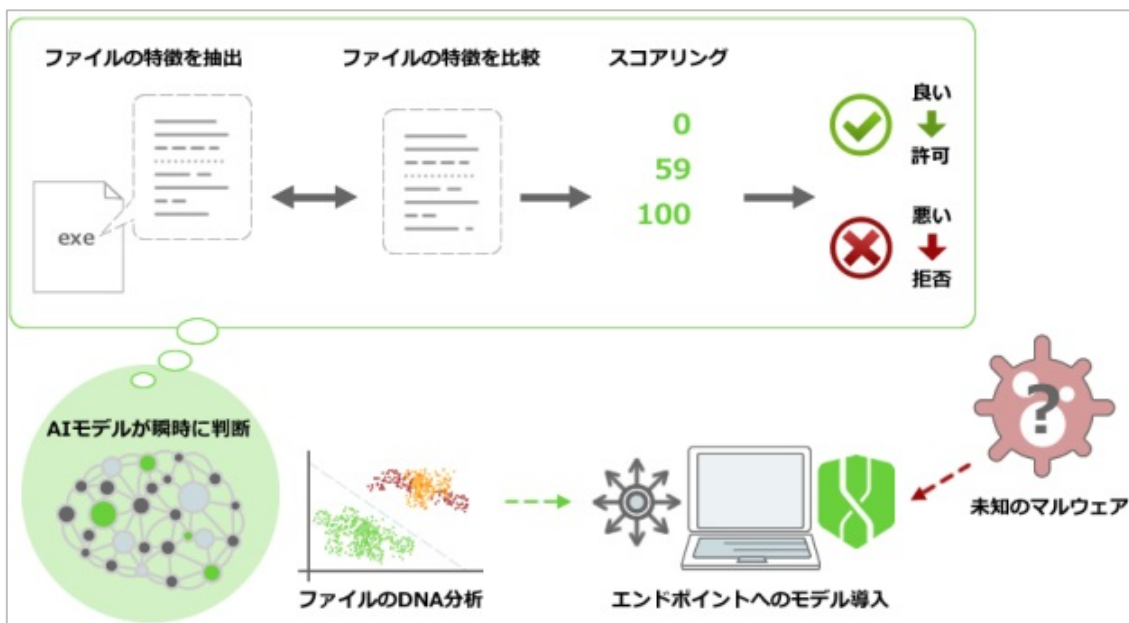
また、システム管理者は無償提供されるテナントサーバを利用することで、専用サーバを準備し維持管理する必要がなく運用負荷も軽減されます。

Press Release

CylancePROTECTのエージェントソフトウェアが提供する、特徴点の静的解析と数理モデルによる解析のアプローチは、インターネットへ接続していない環境でも検知率を低下させることなく動作することができます。高度なセキュリティを求められる制御系・勘定系・研究開発及び個人情報取扱いシステム等のクローズドネットワーク上で動作するエンドポイントにおいてもマルウェアを検知し隔離することが可能です。

CylancePROTECTは、ゼロデイや標的型攻撃に用いられるマルウェアの実行を、高い精度で未然に阻止することのできる唯一のエンドポイントソリューションです。

テクマトリックスは、同社の販売パートナー様と協力し、今後3年間で20億円のCylancePROTECTの販売を目指します。また、今後本製品の導入・運用支援サービスも展開していく予定です。



【両社のエンドースメント】

この度のサイランス様との協業は、当社の事業戦略の一つである『セキュリティ&セキュリティの追求』に沿ったネットワークセキュリティソリューションビジネスを推し進める上で、非常に意義のあるものです。

サイバー攻撃対策において、近年はAIを駆使したテクノロジーに注目が集まっています。中でもエンドポイントセキュリティ対策は、今後益々必要性が高まっています。

今回のパートナーシップをもとに、これまで当社で培ってきた情報セキュリティ対策の知見を活かし、セキュアなシステム環境をお客様へご提案して参ります。

テクマトリックス株式会社 代表取締役社長 由利 孝

Press Release

テクマトリックス様のようなセキュリティ市場で数多くの実績と信頼を築いてきたリーディングカンパニーと販売代理店契約を締結できたこと大変光栄に思います。

我々のビジョンは世の中の全てのエンドポイントをサイバー攻撃から守ることで、テクマトリックス様の培ってきたセキュリティ市場における製品販売から構築・保守・運用に至る豊富な実績やナレッジを活かし、共同で数多くのお客様のエンドポイントを脅威から保護できることを期待しております。

Cylance Japan 株式会社 取締役社長 金城 盛弘

【関連資料】

テクマトリックス CylancePROTECT®紹介ページ：

<https://www.techmatrix.co.jp/product/cylance/index.html>

【テクマトリックス株式会社（東証一部： 3762）について】

テクマトリックスは、IT 分野において最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。2015 年に創業 30 年の節目を迎えたことを機に発表した中期経営計画「TMX 3.0」に基づき、「クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進」と、「セキュリティ&セイフティの追求」を事業戦略とし、医療・CRM・EC などの分野で SaaS (Software as a Service) を主体としたクラウド事業を展開しています。また、サイバー攻撃に対する防御対策製品やサービスの提供を行うとともに、IoT 時代の組み込みソフトウェアの機能安全の実現を目指しています。

【Cylance Inc.について】

サイランスは、人工知能(AI)、アルゴリズム技術、および機械学習をサイバーセキュリティに応用し、高度なセキュリティ問題を未然に解決することを可能にした初の企業です。CylancePROTECT®は、画期的な予測分析プロセスによって、安全か脅威かを迅速かつ正確に識別し、標的となったシステムで有害なコードが実行されるのを阻止します。洗練された機械学習と AI を攻撃者の心理に関する独自の見識と組み合わせ、高度な脅威に対して真の予測および防御が可能なテクノロジーとサービスを提供します。詳しくは、下記 Web サイトをご参照ください：<https://www.cylance.com/jp>

サイランスのプレスリリースと最新ニュースは下記の Web サイトをご覧ください。

<https://www.cylance.com/jp-company-news-press-releases>

Cylance Japan のソーシャルメディア

Facebook：<https://www.facebook.com/CylanceJapan/>

Twitter：<https://twitter.com/CylanceJapan>

Press Release

【製品導入に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部 Cylance 製品担当
TEL : 03-4405-7817
E-mail : cylance-sales@techmatrix.co.jp

【本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部 マーケティング 担当：岡元
TEL : 03-4405-7814
E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp

Cylance Japan PR 事務局
合同会社 NEXT PR (担当：有本、本間)
TEL : 03-6386-0061
Email : infojapan@cylance.com

*Cylance® および CylancePROTECT® は、米国および諸外国における Cylance Inc. の登録商標または商標であり、その使用には事前の書面による許可が必要になる場合があります。その他の商標の所有権は各所有者に帰属します。

以上